

白神乳酸菌配合 リンゴジュース

弘前・つがる食品発売

弘前市のつがる食品は20日、弘前大学が発見した白神の森乳酸菌®を配合し

たリンゴジュース「青い森の、大地の恵み。」を発売した。

白神山地に自生する樹木の「キハダ」から分離した「白神の森乳酸菌®」L8パウダーを県産リンゴスト



白神の森乳酸菌®を使用したリンゴジュース「青い森の、大地の恵み。」をPRするつがる食品のスタッフ

レート果汁に配合。コップ1杯で約100億個の白神の森乳酸菌®を摂取できる」としている。弘大は1月、この乳酸菌に腸炎改善効果があると発表している。

白神の森乳酸菌®を使った本県の食品は、工藤パンのコッペパンと食パンに続き2例目。売り上げの一部は白神山地の環境保全などに活用される。つがる食品の三上孝治・営業部長は「商品を通して地域に貢献したい」と語った。

商品は「やおえん」（弘前市・ヒロロ地下1階）で販売。県内のスーパーや土産物店でも販売予定。参考小売価格は、千リットル入り700円（税抜き）。

（菊谷賢）